



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社  
 コード番号 1884 URL <http://www.nipponroad.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山口 宣男  
 (氏名) 鈴木 達志

TEL 03-3571-4051

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	91,288	3.6	1,526	△11.0	1,356	△17.2	489	△38.3
23年3月期第3四半期	88,116	7.6	1,716	△36.8	1,637	△40.6	793	△47.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 406百万円 (△40.7%) 23年3月期第3四半期 684百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	5.56	—
23年3月期第3四半期	9.01	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	122,177	55,059	45.1	624.73
23年3月期	119,603	55,277	46.2	627.12

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 55,047百万円 23年3月期 55,262百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	2.3	3,400	△11.5	3,400	△10.6	1,700	△17.9	19.29

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	97,616,187 株	23年3月期	97,616,187 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	9,501,815 株	23年3月期	9,496,437 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	88,116,893 株	23年3月期3Q	88,129,060 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	0.6	3,000	△ 16.9	1,500	△ 26.7	17.02

(注) 当四半期における業績修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. （参考）個別財務諸表等 .....	9
(1) 四半期貸借対照表 .....	9
(2) 四半期損益計算書 .....	11
(3) 四半期受注の概要 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直してきています。

当社グループの主要事業である建設業界におきましては、民間設備投資の下げ止まりや住宅建設の持ち直しといった動きがみられ、公共投資は平成23年度補正予算の効果もあって底堅い動きとなってきています。

このような状況下、当社グループの業績は、工事受注高は787億9千2百万円（前年同期比26.6%増）、完成工事高は713億円（同2.6%増）、総売上高は912億8千8百万円（同3.6%増）となり、利益につきましては、営業利益15億2千6百万円（同11.0%減）、経常利益13億5千6百万円（同17.2%減）、四半期純利益4億8千9百万円（同38.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。（セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）

#### （建設事業）

当社グループの主要部門であり、完成工事高は714億8千万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は3億8千3百万円（同37.1%減）となりました。

#### （製造・販売事業）

売上高は222億5百万円（同5.4%増）、営業利益は28億5千万円（同4.2%増）となりました。

#### （賃貸事業）

売上高は35億4千4百万円（同4.7%減）、営業利益は1億2千5百万円（同12.2%減）となりました。

#### （その他）

売上高は10億円（同11.2%増）、営業利益は4千5百万円（同676.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,221億7千7百万円（前連結会計年度比25億7千3百万円増）となりました。これは主に有価証券（譲渡性預金）が20億円増加したことによります。

負債合計は、671億1千7百万円（同27億9千2百万円増）となりました。これは主にファクタリング支払いの未払分を含む未払金が4億8千9百万円増加したことによります。

純資産合計は、550億5千9百万円（同2億1千8百万円減）となりました。これは主に四半期純利益4億8千9百万円の計上と株主配当金6億1千6百万円を支払ったことによります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の道路建設業界におきましては、各種の政策効果などを背景にして、公共投資は補正予算による押し上げ効果が見込まれ、民間設備投資も東日本大震災からの復旧需要から持ち直しが期待されます。しかし一方で、建設労働者の需給状況や、運搬車両不足に伴う原材料の調達・確保などに注視が必要と考えています。それらの点を踏まえ通期の業績予想につきましては、現状として概ね期首計画で想定した範囲内で推移していることから、現時点では平成23年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,460	13,256
受取手形・完成工事未収入金等	51,945	46,528
有価証券	10,000	12,000
商品	1,807	1,721
未成工事支出金	2,162	3,274
原材料	732	619
その他	7,223	12,555
貸倒引当金	△156	△115
流動資産合計	87,175	89,840
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,194	16,194
その他(純額)	10,408	10,714
有形固定資産合計	26,602	26,908
無形固定資産		
投資その他の資産	377	386
投資有価証券	3,779	3,424
その他	3,352	3,287
貸倒引当金	△1,684	△1,671
投資その他の資産合計	5,447	5,040
固定資産合計	32,427	32,336
資産合計	119,603	122,177
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,310	31,086
短期借入金	8,416	8,426
未払金	10,362	10,852
未成工事受入金	2,474	1,971
完成工事補償引当金	48	48
工事損失引当金	147	346
その他	3,634	7,504
流動負債合計	57,395	60,237
固定負債		
長期借入金	4,660	4,600
退職給付引当金	1,975	1,958
その他	293	320
固定負債合計	6,930	6,880
負債合計	64,325	67,117

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,536	14,536
利益剰余金	29,799	29,672
自己株式	△1,568	△1,570
株主資本合計	55,057	54,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	10
為替換算調整勘定	△40	107
その他の包括利益累計額合計	204	118
少数株主持分	15	12
純資産合計	55,277	55,059
負債純資産合計	119,603	122,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	88,116	91,288
売上原価	80,656	83,932
売上総利益	7,460	7,356
販売費及び一般管理費	5,743	5,829
営業利益	1,716	1,526
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	76	78
投資有価証券割当益	29	—
団体定期保険受取配当金	31	15
貸倒引当金戻入額	—	16
償却債権取立益	—	24
その他	69	99
営業外収益合計	230	258
営業外費用		
支払利息	143	139
為替差損	151	268
その他	14	20
営業外費用合計	309	428
経常利益	1,637	1,356
特別利益		
償却債権取立益	41	—
貸倒引当金戻入額	36	—
固定資産売却益	11	6
特別利益合計	89	6
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	27	52
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	130	—
投資有価証券評価損	—	13
特別損失合計	158	68
税金等調整前四半期純利益	1,567	1,294
法人税、住民税及び事業税	162	288
法人税等調整額	613	513
法人税等合計	776	802
少数株主損益調整前四半期純利益	791	492
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	2
四半期純利益	793	489



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	791	492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△225	△233
為替換算調整勘定	118	147
その他の包括利益合計	△106	△86
四半期包括利益	684	406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	687	403
少数株主に係る四半期包括利益	△2	2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	69,476	14,853	3,123	87,453	662	88,116	—	88,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	84	6,212	596	6,893	236	7,130	△7,130	—
計	69,561	21,065	3,719	94,346	899	95,246	△7,130	88,116
セグメント利益	608	2,735	143	3,487	5	3,493	△1,776	1,716

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,776百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,812百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	71,300	16,279	2,968	90,548	739	91,288	—	91,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179	5,925	575	6,681	260	6,941	△6,941	—
計	71,480	22,205	3,544	97,229	1,000	98,229	△6,941	91,288
セグメント利益	383	2,850	125	3,359	45	3,404	△1,878	1,526

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,878百万円には、セグメント間取引消去34百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,912百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成23年3月31日)		当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
現金預金	11,125		10,336	
受取手形・完成工事未収入金等	49,145		43,744	
有価証券	10,000		12,000	
商品	721		683	
未成工事支出金	1,950		2,891	
原材料	706		591	
短期貸付金	8,848		9,233	
その他	3,026		7,698	
貸倒引当金	△ 187		△ 178	
流動資産合計	85,337	73.7	87,002	74.1
II 固定資産				
有形固定資産				
土地	16,154		16,154	
その他	7,723		8,245	
有形固定資産合計	23,877		24,400	
無形固定資産	347		339	
投資その他の資産				
投資有価証券	4,348		3,917	
長期貸付金	2,494		2,284	
その他	1,455		1,466	
貸倒引当金	△ 2,109		△ 1,921	
投資その他の資産合計	6,190		5,746	
固定資産合計	30,415	26.3	30,485	25.9
資産合計	115,753	100	117,488	100

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成23年3月31日)		当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形・工事未払金等	30,048		28,541	
短期借入金	8,338		8,715	
未払金	10,205		10,774	
未成工事受入金	2,357		1,724	
完成工事補償引当金	48		48	
工事損失引当金	147		346	
その他	3,530		6,838	
流動負債合計	54,675	47.3	56,990	48.5
II 固定負債				
長期借入金	4,660		4,600	
退職給付引当金	1,959		1,940	
その他	592		634	
固定負債合計	7,213	6.2	7,175	6.1
負債合計	61,888	53.5	64,165	54.6
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	12,290	10.6	12,290	10.4
資本剰余金	14,536	12.6	14,536	12.4
利益剰余金	28,362	24.5	28,055	23.9
自己株式	△ 1,568	△ 1.4	△ 1,570	△ 1.3
株主資本合計	53,620	46.3	53,312	45.4
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	243	0.2	9	0.0
評価・換算差額等合計	243	0.2	9	0.0
純資産合計	53,864	46.5	53,322	45.4
負債純資産合計	115,753	100	117,488	100

(注) 1. この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期貸借対照表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

## (2) 四半期損益計算書

(単位 百万円、%)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	81,075	100	81,839	100
II 売上原価	74,611	92.0	75,756	92.6
売上総利益	6,463	8.0	6,083	7.4
III 販売費及び一般管理費	4,813	6.0	4,955	6.0
営業利益	1,650	2.0	1,128	1.4
IV 営業外収益	347	0.4	352	0.4
V 営業外費用	282	0.3	310	0.4
経常利益	1,715	2.1	1,170	1.4
VI 特別利益	187	0.3	4	0.0
VII 特別損失	157	0.2	158	0.2
税引前四半期純利益	1,744	2.2	1,016	1.2
税金費用	779	1.0	707	0.8
四半期純利益	965	1.2	309	0.4

(注) 1. この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記につきましては、一部要約しております。

(3) 四半期受注の概要

受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
平成24年3月期第3四半期	88,562	21.2
平成23年3月期第3四半期	73,068	△ 20.2

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。  
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

内訳

	前年同四半期 (平成23年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成24年3月期 第3四半期)		増減 百万円	増減率 %
	百万円	%	百万円	%		
建設事業	57,596	( 78.8 )	71,729	( 81.0 )	14,132	24.5
製造・販売事業	15,370	( 21.0 )	16,712	( 18.9 )	1,342	8.7
その他	101	( 0.2 )	120	( 0.1 )	18	18.7
合計	73,068	( 100 )	88,562	( 100 )	15,494	21.2

- (注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率であります。